

EU Indicators

欧州経済指標コメント：5月ユーロ圏消費者物価（速報）

発表日：2011年6月1日（水）

～商品市況の軟化と特殊要因の剥落も、ECBはコア物価のジリ高傾向を危険視～

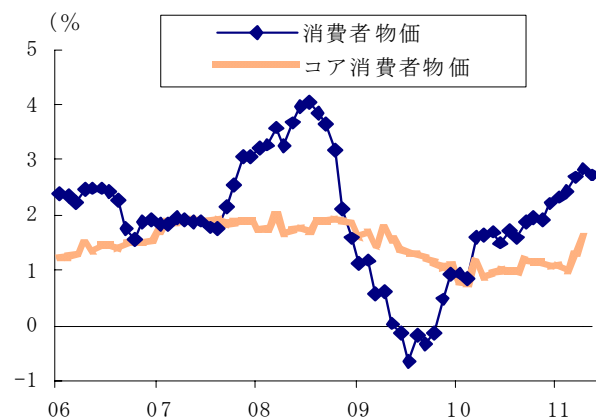
第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 田中 理

03-5221-4527

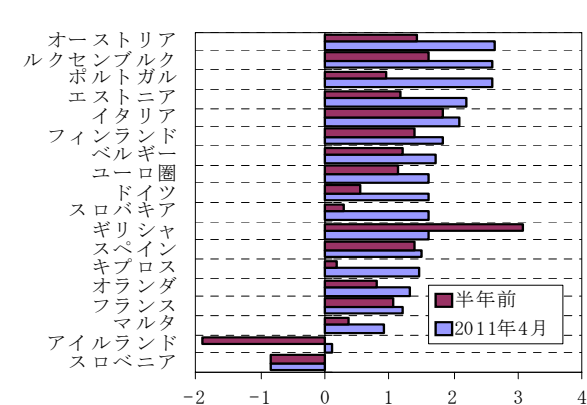
- 5月のユーロ圏の消費者物価（速報値）は前年比+2.7%と前月（同+2.8%）から上昇率が小幅縮小した（左図）。国別・費目別の内訳は6月16日の確報値を待たなければならないが、発表済みの5月のドイツの消費者物価（速報値）の上昇率縮小からも予想された通り、5月入りの商品市況の軟化を受けたエネルギー価格の押し上げ寄与が縮小したことに加えて、4月のドイツのコア計数を押し上げた特殊要因（サンプル要因によるパッケージ旅行費用の大幅上昇）が剥落したことも影響した模様。
- ドイツでの特殊要因の剥落により、5月のユーロ圏全体のコア物価は前年比+1.4%程度と、4月の同+1.6%から縮小が予想される。とは言え、コア物価は昨年後半以降の同+1.0～1.1%程度の推移から、春先以降は上昇率がやや加速傾向にあることに変わりはない。こうしたコア物価の上昇加速は、エネルギー価格の高騰がその他物価に波及する二次的影響を恐れるECBにとって無視できない。次期ECB総裁就任が内定しているドラギ伊中銀総裁は5月31日の講演で「ソブリン危機や一部銀行のECB資金への過剰依存はECBの物価安定目標を阻害しない」と発言。6月9日のECB理事会では「強い警戒」という文言が復活、7月に追加利上げが行なわれるとのメインシナリオを維持する。

■ユーロ圏：消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
出所：Eurostat

■ユーロ圏：コア消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
出所：Eurostat

■ユーロ圏の消費者物価 (%)

		2010				2011				2010					2011				
		2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
消費者物価	(前期比)	0.6	0.3	0.5	1.0	0.2	0.2	0.3	0.4	0.1	0.6	0.4	—	—	—	—	—	—	—
	(前年比)	1.6	1.7	2.0	2.5	1.9	1.9	2.2	2.3	2.4	2.7	2.8	2.7	—	—	—	—	—	—
コア消費者物価	(前年比)	0.9	1.0	1.1	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	1.0	1.3	1.6	—	—	—	—	—	—	—
食料品	(前年比)	0.1	1.0	1.5	1.8	1.2	1.4	1.8	1.5	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	—
アルコール	(前年比)	1.0	1.0	0.8	0.7	0.8	0.8	0.6	0.8	0.6	0.8	0.9	—	—	—	—	—	—	—
タバコ	(前年比)	6.1	4.7	5.1	5.4	4.9	4.9	5.4	5.5	5.3	5.4	4.9	—	—	—	—	—	—	—
エネルギー	(前年比)	8.1	7.3	9.2	12.7	8.5	7.9	11.0	12.0	13.1	13.0	12.5	—	—	—	—	—	—	—

注：消費者物価の前期比は季節調整後。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。